

Title	日本語・日本文化研究 第28号 表紙
Author(s)	
Citation	日本語・日本文化研究. 2018, 28
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/71144">https://hdl.handle.net/11094/71144</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 日本語・日本文化研究

## 第 28 号

### 目 次

有対自動詞の類型性から見た派生過程の考察	小池 康	1
対訳データに基づく中日受身表現の比較対照研究	李 偉	24
伝聞マーカーとしてのラシイ		
—日本語教育の視点から—	金谷 由美子	44
作文コーパスにおける中国人学習者の日本語複合動詞の誤用分析		
.....	高 娟	64
語彙的ヴォイスと文法的ヴォイスの関係について		
—慣用的受身・使役表現に基づく分析—	シャミシエフ・ナズグリ	72
日本人男性と「支那服」の関わり		
—1910-40年代を中心に—	劉 玲芳	83
不可能への言及		
—記憶の心的述語の記述的検討—	千々岩 宏晃	94
日本語の受身文と中国語の“被”構文の意味機能と談話機能		
—テレビドラマの話し言葉を対象に—	陳 冬妹	106
手伝うことの依頼に対する「断り」の日タイ対照研究		
—同等の相手からの重い依頼の場面の分析—	プーンウォンプラサート タニット	118
ベトナム人日本語学習者による日本語の名詞アクセントの産出		
.....	グエン ティ フェン チャン	129
日本語学系学術論文におけるモダリティの使用		
—結論におけるモダリティの使用を中心に—	ターインタ プーワット	139
接尾辞「ばい」「らしい」「くさい」の変化と構文スキーマ	平野 啓太	150

2018年12月